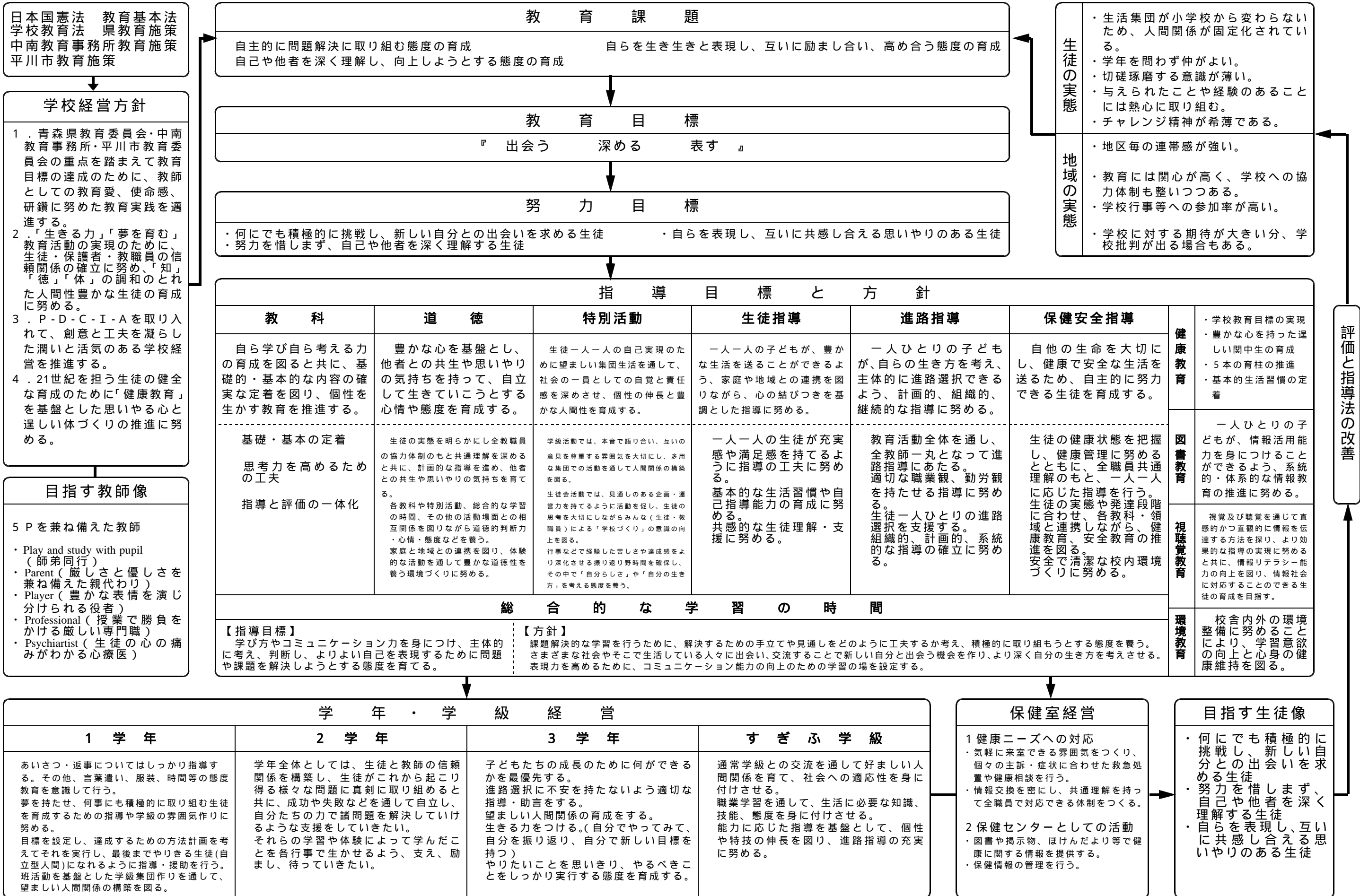


平成18年度 碓ヶ関中学校 教育全体構想図



**学年・学級経営**

1 学年	2 学年	3 学年	すぎふ学級
あいさつ・返事についてはしっかり指導する。その他、言葉遣い、服装、時間等の態度教育を意識して行う。 夢を持たせ、何事にも積極的に取り組む生徒を育成するための指導や学級の雰囲気作りを努める。 目標を設定し、達成するための方法計画を考えてそれを実行し、最後までやりきる生徒(自立型人間)になれるように指導・援助を行う。 班活動を基盤とした学級集団作りを通して、望ましい人間関係の構築を図る。	学年全体としては、生徒と教師の信頼関係を構築し、生徒がこれから起こり得る様々な問題に真剣に取り組めると共に、成功や失敗などを通して自立し、自分たちの力で諸問題を解決していきけるような支援をしていきたい。 それらの学習や体験によって学んだことを各行事で生かせるよう、支え、励まし、待っていきたい。	子どもたちの成長のために何ができるかを最優先する。 進路選択に不安を持たないよう適切な指導・助言をする。 望ましい人間関係の育成をする。 生きる力をつける。(自分でやってみて、自分を振り返り、自分で新しい目標を持つ) やりたいことを思いきり、やるべきことをしっかり実行する態度を育成する。	通常学級との交流を通して好ましい人間関係を育て、社会への適応性を身に付けさせる。 職業学習を通して、生活に必要な知識、技能、態度を身に付けさせる。 能力に応じた指導を基盤として、個性や特技の伸長を図り、進路指導の充実を努める。

**保健室経営**

- 健康ニーズへの対応
  - 気軽に入室できる雰囲気をつくり、個々の主訴・症状に合わせた教急処置や健康相談を行う。
  - 情報交換を密にし、共通理解を持って全職員で対応できる体制をつくる。
- 保健センターとしての活動
  - 図書や掲示物、ほけんだより等で健康に関する情報を提供する。
  - 保健情報の管理を行う。

**目指す生徒像**

- 何にでも積極的に挑戦し、新しい自分との出会いを求める生徒
- 努力を惜みず、自己や他者を深く理解する生徒
- 自らを表現し、互いに共感し合える思いやりのある生徒